



TITLE:

V 広報活動

AUTHOR(S):

---

CITATION:

V 広報活動. 霊長類研究所年報 1999, 29: 80-81

ISSUE DATE:

1999-11-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/165290>

RIGHT:

# V 広 報 活 動

広報委員会は、下記の3行事および年報出版、ホームページ公開等により研究所の紹介を行っている。このほか本年度は、研究所紹介ビデオ作成、英文パンフレット作成を行った。また研究所への見学等も随時受け入れた。なお広報活動の要員が1998年4月より確保され、ホームページ作成、年報、英文パンフレット出版、研究所紹介ビデオ作成等に従事した。

## 1. 夏期セミナー (第10回)

夏期セミナーは学部学生を持たない霊長類研究所が、全国の大学の学部学生、主として3、4年生を対象と開催している自主的セミナーである。研究所が行っている研究やその研究分野を各部門、分野、施設の教官が紹介するとともに、学生との懇談も行った。参加者53名。

### 夏期セミナープログラム

1998年7月23日・24日・25日

1998年7月23日 (木)

9:30- 9:50 受付	庶務掛
9:50-10:00 ガイダンス	広報委員会
10:00-12:25 所長挨拶	杉山幸丸
器官調節分野	目片文夫
遺伝子情報分野	中村 伸・浅岡一雄
サル類保健飼育管理施設	松林清明
12:25-13:30 昼食	
13:30-15:55 形態進化的分野	國松 豊
系統発生分野	高井正成
休憩	
集団遺伝分野	川本 芳・平井啓久
16:00-18:30 写真撮影・所内見学 各部門・分野・施設	
18:30- 懇親会	

1998年7月24日 (金)

10:00-12:15 生態機構分野	杉山幸丸
社会構造分野	鈴木 晃
ニホンザル野外観察施設	渡邊邦夫

12:15-13:15 昼食	
13:15-15:45 思考言語分野	松沢哲郎
認知学習分野	中村克樹
休憩	
行動発現分野	三上章允
15:45-16:30 質疑応答	話題提供者

1998年7月25日 (土)

10:00-10:30 入試に関する説明	系会議主任
10:30- 各分野教官と受講者の懇談	

## 2. 公開講座 (第14回)

公開講座は霊長類の研究を通して得た知見を一般の方にもわかりやすく紹介するための機会として、毎年開催されている。さまざまな年齢、職業の方々が、2日間にわたって熱心に講義、実習に取り組まれた。遠方からの参加者も多かった。参加者66名。

### 公開講座プログラム

1998年8月20日・21日

総合案内：田中正之

8月20日 (木)

10:00-12:00 「霊長類の社会行動とその進化 一連合・あざむき・懲らしめ・ 仲直りー」	松村秀一
13:00-15:00 「チンパンジーの文化と教育」	松沢哲郎

8月21日 (金)

10:00-12:00 「人間とはなんぞや： サルを見て我を知る」	片山一道
13:00-15:00 「ニホンザルの繁殖生理」	清水慶子

実習：8月20日・21日

15:00-17:00 形態・骨学実習	毛利俊雄
心理学実習	友永雅己
サルの野外行動観察実習	渡邊邦夫
遺伝学実習	庄武孝義

### 3. 市民公開

市民公開は研究所周辺の住民に研究所を紹介し、研究所の活動に理解を得るため実施している。研究所周辺地域を主対象にはしているが、市内各地、周辺市町村からの参加もあった。

市民公開プログラム 1998年10月18日(日)  
13:10-13:15 総合案内 大澤秀行  
13:15-13:20 所長挨拶 杉山幸丸  
13:20-14:20 講演「ニホンザルとそのなかまたち」 渡邊邦夫  
14:20-15:30 所内見学  
(マカク・チンパンジー放飼場)

### 4. 研究所紹介ビデオ

研究所を紹介するビデオは1990年の国際霊長類学会日本開催の際に、研究所内で作成したことがあったが、その後は作成されていなかった。今回文部省の「研究活動一成果公開支援経費」により、「京都大学霊長類研究所～人類進化の道を探る～」と題するビデオを作成した。作成は研究所の全部門施設による資料提出等の協力のもとに行い、編集等はビデオ作成会社に依頼した。上映時間約50分の研究所紹介ビデオが完成した。同時に同名の英語版も作成した。ビデオは、一般市民が充分理解できる内容のもので、かつ最新の研究内容の紹介も含まれているものである。ビデオのコピーは近隣の地方公共団体およびその教育委員会と図書館、国会図書館、関連研究教育機関等に配布した。また英語版は、世界各地にある霊長類研究所、主要な博物館、発展途上国の研究教育機関等に送付した。これらにより、本研究所の研究の目的、研究内容全般が映像を通して広く一般に知られることが期待される。

### 5. 英文パンフレット

1993年度以降作成していなかった研究所の英文パンフレットを作成した。新版はA5版、22頁で、本研究所での研究紹介のほか、世界各地で行っている研究所員による野外研究一覧などを掲載した。今後も増加する外国人所員、来訪者に備えて、有効利用を期待している。

### 6. ホームページ

広報委員会と情報システム委員会により霊長類研究所のホームページが開設されている。アドレスは<http://www.pri.kyoto-u.ac.jp/index-j.html>である。今年度から年報の抜粋がホームページに掲載されるようになった。

### 7. 研究所見学者

5月9日(土) 京都大学職員組合	46名
6月8日(月) 犬山中学校1年生	11名
7月10日(金) バイオインダストリー集団研修	9名
10月16日(金) 半田保健所管内狂犬病予防推進協議会	28名
10月8日(日) JTBクリーンアップキャンペーン	24名
11月16日(月) 京都大学防災研究所	30名
11月16日(月) 東海学園女子短期大学2年生	16名
11月17日(火) 京都大学職員組合OB	6名

#### 広報委員会

大澤秀行、國松 豊、清水慶子、松村秀一、  
田中正之；石田茂光(庶務掛長)、鈴木賀壽子  
(広報研究支援推進員)

(文責：大澤秀行)